

〇〇公演に係る新型コロナ感染拡大防止マニュアル

1 公演前の対応

※あくまでも一例です。イベント等の内容を踏まえて、実施可能なマニュアルの作成をお願いいたします。

(1) 開催の検討

- 地域の感染状況を踏まえ、「新型コロナウイルス感染拡大防止のための広島県の対処方針」（以下「県の対処方針」という。）に基づき施設管理者と協議を行った上で、本マニュアルが示す感染防止対策の対応がどの程度実施できるかを考慮し、慎重に判断することとする。
- 多数の来場者が見込まれる場合や来場者の範囲が全国に及ぶ場合については、リスクが異なることに注意の上、県の対処方針に基づき、開催の可否を概ね1か月前までに検討する。

(2) 入場者数上限と座席間隔の検討

入場者数の上限と座席間隔は、国や県が定める収容率等の方針を踏まえ施設管理者と協議して決める。

(3) 舞台上の感染防止対策の検討

- 会場のある自治体の感染状況や各自治体の発している方針を踏まえながら、感染防止対策がどの程度実施できるかを踏まえて、演目・プログラムを検討するよう努める。
- 舞台上のスペースに対して出演者間の十分な距離が取れる演目・プログラムを検討する。
- 舞台上の演者の位置から客席最前列までの距離について、最低でも舞台から水平距離で2m（声楽の場合は5m）以上の距離を置くよう努める。それが困難な場合は、同等の効果を有する措置に努める。
- 公演又はリハーサル開始までの1週間に、次のいずれかの症状がある出演者は自宅待機とし、医療機関の受診及び医師の診断を踏まえたPCR検査の受診を促すとともに、医師又は関係機関に相談し、その判断に基づき出演の可否を判断する。
 - ・ 平熱と比べ高い発熱があった。
 - ・ 咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐の症状があった。
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触があった。
 - ・ 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴、および当該在住者との濃厚接触があった。

(4) 施設の感染防止対策の確認

施設管理者から、次の事項について確認し、施設管理者と役割分担を協議するとともに、主催者として対応が必要な対策の洗出しを行う。

① 換気設備

- 施設管理者に機械式の換気がビル管理法上の基準を満たしており適切に維持管理されていることを確認する。
- 入場時や休憩時は扉等を解放し外気を取り入れる等、必要に応じて扇風機、サーキュレーターによる換気を行い、換気量を保持できること。

② 消毒作業

不特定多数が手を触れる箇所（ドアノブ、手すり、肘掛けなど）の消毒作業の状況を確認する。

③ 物品・資機材

感染防止対策用の物品・資機材の備付け・貸出状況を確認する。

④ 体調を崩した人への対応

体調を崩されたお客様を案内するため、換気の良い救護室を確保し、案内者を特定しておくこと。

⑤ 参加者の確認

接触感染アプリ（COCOA）、「広島コロナお知らせQR」について、公演チラシや公演当日の会場等に掲載すること。

(5) 資機材・要員の手配

上記(4)により洗い出した、主催者として必要な対策を実施するために必要な資機材、物品、人員を精査し手配を行う。

(6) チケット販売・発券に関わる対策

- 会場でのチケット販売・発券に伴うお客様との接触や混雑を軽減する方法を検討する。
- チケットを販売する際に、お客様の名前・緊急連絡先を把握する方法・体制を整えておく。
- ※ 取得した個人情報は、感染者が発生した場合に保健所等への公的機関に提供する場合があることを周知する。保存期間は1か月程度とする。

(7) 感染防止対策の周知

① お客様への周知

公演告知と併せ、次のとおり感染予防対策への協力の呼び掛けを行う（チラシ、HP、SNSによる）。

[御来場の際のお願い]

- 公演当日は各自で検温いただき平熱に比べて高い発熱のある方や、次の条件にあてはまる方は御来場をお控えください。
 - ・ 咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐の症状がある。
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある。
 - ・ 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴、および当該在住者との濃厚接触がある。
- 御入場の際に体温を確認させていただき、発熱が認められる方の御入場はお断りする場合がございます。
 - ※必要に応じて、入場料金払戻しなどの取扱いについて周知
- マスクを御用意の上、御来場ください。御着用がない場合は入場をお断りします。
- スマートフォンをお持ちの方は、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）、「広島コロナお知らせQR」の活用をお願いします。
- 御入場に通常より時間がかかることが予想されますので、余裕を持って御来場ください。
- チケットの販売時又は御入場時にお名前・電話番号等の連絡先をお伺いします。お伺いできない場合はチケットの販売又は御入場をお断りさせていただきます。

[御入場の際のお願い]

- 開場前に入り口付近でお並びになることや複数の方でお集まりになることはお控えください。
- 入口に消毒液を御用意いたしますので、手指を消毒頂いた上で御入場ください。
- チケットの半券は御自身でお切りいただき、回収箱にお入れください。

- 配布プログラムは御自身でお取りください。
- 出演者の入り待ちや出待ち、贈り物は御遠慮ください。受付でのお預かりもいたしませんので御了承ください。

[会場内でのお願い]

- 会場内では、ロビー、客席とも常時マスクの着用をお願いいたします。
- お席は各ホールの使用規制に沿って間隔を空けて御用意させていただきます。指定のお席で御鑑賞いただき、御同伴の方とも間隔を空けて御着席をお願いいたします。
- ロビー、客席内でのお客様同士の御歓談は、できるだけお控えください。また、大声を出さないようお願いいたします。
- スマートフォンをお持ちの方は、会場内各所に掲示しております「広島コロナお知らせQR」のQRコードを読み取り、メールアドレスの登録をお願いします。
- 客席内への出入りの際やお手洗いに並ばれる際などは、他のお客様との間隔を保っていただくよう御配慮ください。

[その他のご案内]

- 会場内は事前に消毒を含めた清掃を行っております。
- 扉の開閉はスタッフが行います。
- 会場での物品販売は中止とさせていただきます。
- ゴミのお持ち帰りをお願いいたします。
- 状況により実演者もマスクを着用させていただく場合がございます。
- 換気のため公演中も客席の扉を開けたままにさせていただく場合がございます。
- 御来場の方の御連絡先は、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、保健所等の公的機関からの要請があった場合は、関係機関に提出させていただく場合がございます。

以上の内容につきましては、今後の状況により適宜変更させていただく場合がございます。公演の開催に際しては、施設管理者と連携の上、安全対策を講じてまいります。お客様にも感染防止のための最大限の御協力と御理解を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

② 出演者・スタッフへの周知

- リハーサル場・公演会場に入場する出演者・スタッフを特定し、事前に感染予防対策を次のとおり周知する。
- 特定した出演者・スタッフについて緊急時の連絡先を把握する。

周知事項

[リハーサル開始まで]

- リハーサル開始の2週間前から毎日検温の上、その結果を記録し、公演1週間前、公演前日及び公演当日、主催者に報告してください。
- 日々、十分な睡眠を取るなど健康管理に留意し、マスク着用、こまめな手指の消毒、3密の回避など日常的な感染防止対策に努めてください。
- 次のいずれかの症状・行動歴に該当する出演者・スタッフは、速やかに主催者に連絡し、自宅や宿泊施設で待機・静養してください。医療機関や主催者から求められた場合は、PCR検査を受診してください。
 - ・ 平熱と比べ高い発熱があった。

- ・ 咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐の症状があった。
- ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触があった。
- ・ 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴、および当該在住者との濃厚接触があった。

[リハーサル開始後]

- 発熱・体調不良による自宅待機は、症状が消失してから24時間以上経過するまでとします。
- 練習場・公演会場に入場する際は、検温を受け、手指の消毒を行ってください。施設内では、マスクを着用し、こまめに手指の消毒を行ってください。
- 表現上の必要に応じ、マスクなしでの表現も可としますが、その直前までマスクの着用をお願いします。
- リハーサル場、舞台、楽屋、控室等で複数の人が触れる機材・備品、譜面台、机、椅子等は、適宜、備付けの消毒剤で消毒してください。
- 練習場、楽屋、控室等ではお互いの距離を保ち、1つの部屋に同時に多くの人が入室するような密集や対面・至近での会話を避けるよう努めてください。
- 控室や楽屋で飲食する際は、できるだけお互いの距離（最低1m）を保つよう努めてください。
- トイレ前の待ち列では適切な間隔を保ち、使用後は、蓋を閉じて水を流してください。
- 公演終了後のプレゼントの受取りや出待ちのお客様との接触は控えてください。
- 公演後の関係者での打上げやパーティーは控えてください。
- スマートフォンをお持ちの方は、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）や「広島コロナお知らせQR」の活用をお願いします。
- 出演者・スタッフの連絡先は、保健所等の公的機関から要請があった場合は、関係機関に提出させていただく場合があります。

2 公演当日の対応

(1) お客様の感染防止

① 主催者スタッフの装備

- ・ 全員マスクを着用し小型の消毒液を携帯する。
- ・ お客様と至近距離で対面するスタッフ（発券、館内誘導など）は、お客様と十分な間隔（概ね1m以上）を取るとともにフェースシールドを着用する。

② チケット販売・発券

- ・ チケットの販売・発券を行う場合は、アクリル板の設置による飛沫対策を講じる。
- ・ チケットを購入するお客様から、名前・緊急時の連絡先電話番号を提供していただく。
- ・ 取得した個人情報適切に管理する。
- ・ スタッフはマスクを着用し必要に応じて手袋を使用する。
- ・ スタッフは販売・発券の開始前、終了後に手指の消毒を行う。
- ・ 待ち列では、お願い文の掲示、スタッフの声掛けにより、1m以上の間隔を空けた整列を促す。

（声掛け例） 前の方との距離を空けてお並びください。

- ・ 不特定多数の人が手を触れる箇所は、こまめに消毒を行う。

③ 入場時の対応

- ・ 待ち列では、お願い文の掲示、スタッフの声掛けにより、1 m以上の間隔を空けた整列を促す。

(声掛け例) 前の方との距離を空けてお並びください。

- ・ 入場口に消毒液を設置し、来場者全員に手指を消毒していただく。
- ・ マスクの着用状況を確認し、マスクを持参していないお客様がいた場合はマスクを配布する。
- ・ 非接触式体温計により体温測定を行い、37.5度を上回ったお客様はお引き取りいただく。
※必要に応じて、入場料金払戻しなどの取扱いについて決めておく。
- ・ チケットもぎりは、お客様に行っていただき、スタッフは目視確認を行う。
- ・ 各会場入口に、「会場内飲食禁止」の掲示を行う。
- ・ プログラムの手渡しは行わず、長机等に分散して山積みし、お客様御自身にお取りいただく。
- ・ 受付カウンターには、透明なアクリル板を設置する。
- ・ 出演者へのプレゼントの受取りはお断りする。
- ・ ロビーの休憩用の座席は、1 m以上間隔を空けて設置する。

④ 入場後の対応

- ・ 客席の最前列と舞台面との間に適切な離隔(2 m以上)を確保する。
- ・ 全席指定とし、お客様同士の間は、上記1の(2)により施設管理者と協議して決めた離隔を取る。
- ・ 会場内は、飲食禁止とする。
- ・ 大声を出すお客様がいた場合、スタッフが注意を行う。
- ・ トイレ前では、お願い文の掲示、スタッフの声掛けにより、密が発生しない程度の間隔(最低限人と人が接触しない程度の間隔)を空けた整列を促す。
(声掛け例) 前の方との距離を空けてお並びください。
- ・ 必要に応じ、トイレの混雑緩和のため休憩時間を柔軟に設定し、時間差でトイレやホワイエ、ロビーなどを利用するよう周知する。
- ・ 場内の感染防止対策について掲示、プログラムへの記載、場内アナウンスにより周知する。

アナウンス内容

- 会場内では、ロビー、客席とも常時マスクを御着用いただき、こまめな手指の消毒をお願いします。
- お席は各ホールの使用規制に沿って間隔を空けて御用意させていただきます。指定のお席で御鑑賞いただき、御同伴の方とも間隔を空けて御着席をお願いいたします。
- ロビー、客席内でのお客様同士の御歓談はできるだけお控えください。また、大声を出さないようお願いいたします。
- 会場内での飲食は禁止とさせていただきます。ロビーでの飲食は、他のお客様との距離を十分とっていただいた上で行ってください。
- お手洗い、洗面所の御利用の際は、前の方との距離を空けてお並びください。御利用後は石けんでの手洗い又は手指の消毒をお願いします。
- 客席内への出入りの際やお手洗いに並ばれる際などは、他のお客様との間隔を保っていただくよう御配慮ください。トイレの使用後は、蓋を閉じて水を流してください。
- 扉の開閉はスタッフが行います。
- 会場での物品販売は中止とさせていただきます。

- ゴミのお持ち帰りをお願いいたします。
- 状況により実演者もマスクを着用させていただく場合がございます。
- 換気のため公演中も客席の扉を開けたままにさせていただく場合がございます。
- スマートフォンをお持ちの方は、会場内各所に掲示しております「広島コロナお知らせQR」のQRコードを読み取り、メールアドレスの登録をお願いします。
- 出演者への贈り物は御遠慮ください。受付でのお預かりもいたしませんので御了承ください。
- 会場では、ホール管理者と連携の上、安全対策を講じて参りますが、お客様にも感染防止のための最大限の御協力と御理解を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

⑤ 公演終了後の対応

- ・ 入場者数や施設の状況により退場時の混雑が予想される場合は、場内アナウンスにより時間差を設けての退場をお願いします。
- ・ 退場時の会話はできるだけ控えていただくよう場内アナウンスによりお願いします。

アナウンス内容

- 一斉退場による混雑緩和のため、お時間のあるお客様は、会場内及びロビー等の混雑が収まるまでお席にてお待ちください。なお御退場の際は、なるべく前の方との距離を空けてお進みください
- 御退場の際は、込み合いますので、会話はできるだけお控えください。
- 楽屋の訪問や出演者の出待ちはお控えください。

⑥ 体調を崩されたお客様への対応

- ・ 予め施設管理者と定めた救護室（〇〇室）に御案内し、隔離する。
- ・ 対応スタッフは、お客様の症状に応じ、フェースシールド、手袋を着用、有症者との接触を避けて対応する。
- ・ 感染が疑われる場合は医療機関、相談窓口ご連絡し指示を受けることとする。

お住まいの区域	連絡先（24時間対応）
広島市、呉市、福山市以外の市町	082-513-2567（広島県各保健所）
広島市	082-241-4566（広島市各保健センター）
呉市	0823-22-5858（呉市各保健所）
福山市	084-928-1350（福山市各保健所）

- ・ 有症者の氏名・連絡先を把握し、取得した個人情報、漏えいすることがないよう1か月以上を目安に適切に管理・保存の上、破棄する。

(2) 出演者・スタッフの感染防止

① 当日の会場入りの際の対策

- ・ 公演当日及びリハーサル当日は会場入りする前に自宅等で検温し、平熱と比べて高い発熱がある場合及び体調不良の症状（咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐等の症状がある場合）があった場合は自宅待機とし、医療機関の受診及び医師の診断を踏まえたPCR検査の受診を促し、主催者の指示を受ける。
- ・ 会場入りしたら検温を受け、手洗い、手指の消毒を行う。

② リハーサル・公演時の舞台上での対策

- ・ リハーサル・公演を行う施設内では、出演者・スタッフはマスクを着用する。マスクを着用していない出演者・スタッフには、マスクの着用を求め、必要に応じて配付できるマスクを準備する。
- ・ 本番では、舞台に出る直前にマスクを外し、外した後の会話は控える。
- ・ 舞台上でのセッティングに当たっては、舞台から観客との間隔を水平距離で2 m以上空ける。
- ・ ステージスタッフは、舞台のセッティング・回収等の作業を行う前後に手指の消毒を行う。
- ・ 共用の備品は使用前と使用後に、ステージスタッフが消毒を行う。
- ・ 搬入、セッティング、搬出に当たっては、十分な感染対策を取れるよう余裕を持った時間設定により行う。

③ 舞台裏、控室・楽屋等での対策

- ・ 舞台裏、控室・楽屋を利用する際には、扉や窓を開放し外気を取り入れる等、実効的な換気量を保持できるように努める。
- ・ 舞台の両袖、控室・楽屋に消毒液を設置する。
- ・ 控室・楽屋では、十分な間隔（最低1 m）を保ち、同時に〇名以上が入室しないようにする。
- ・ こうした感染防止対策について、お願い文の掲示、スタッフの声かけにより周知する。

④ 体調を崩した出演者・スタッフへの対応

- ・ 有症者にマスクを着用させ、予め施設管理者と定めた救護室（〇〇室）に誘導する。
- ・ 対応スタッフは、マスクやフェイスシールド、手袋を着用の上、有症者との接触を避けて対応する。
- ・ 感染が疑われる場合は医療機関、相談窓口連絡し指示を受けることとする。

お住まいの区域	連絡先（24時間対応）
広島市，呉市，福山市以外の市町	082-513-2567（広島県各保健所）
広島市	082-241-4566（広島市各保健センター）
呉市	0823-22-5858（呉市各保健所）
福山市	084-928-1350（福山市各保健所）

- ・ 取得した個人情報は、漏えいすることがないように1か月以上を目安に適切に管理・保存の上、破棄する。

⑤ 公演終了後の対応

- ・ プレゼントの受理などによる来場者との接触を控える。
- ・ 関係者等による打上げやパーティーを控える。